

## 平成 29 年度実施結果の概要 及び 平成 30 年度事業計画（案）

| 事業名  | 目 標                                       | 平成 29 年度計画   | 平成 29 年度の実施結果  | 平成 30 年度計画（案）  |
|--|---|--|--|--|
| 豊かな漁場への改善の取組<br>第 3 次計画 (H26-H28) の節番号：<br>3 節-1 | 漁場改善効果の検証と漁業者グループ・漁協・地元市及び県との協力による漁場改善の推進 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 漁業者と連携した覆砂場所のモニタリングの継続（生物調査、底質調査）及び漁場改善効果の検討</li> <li>2. 漁業者グループによる干潟保全活動の支援（砕石覆砂、海底耕うん、害敵生物の駆除等）</li> <li>3. 漁業者による漁場環境改善対策（水流発生装置の設置による水質・底質の改善）の支援</li> <li>4. 「東京湾北部浅海漁場再生事業連絡協議会」の運営支援</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 漁業者と連携し、平成 23, 24 年度に実施した覆砂場所のモニタリング調査 [資料 2] <ul style="list-style-type: none"> <li>・底質調査（平成 29 年 8 月 21 日実施）</li> <li>・二枚貝等の生物調査（偶数月に実施）</li> <li>・アオサ発生状況の確認</li> </ul> </li> <li>2. 漁業者グループによる干潟保全活動 [資料 3] <ul style="list-style-type: none"> <li>・海底耕うん及び害敵生物駆除の実施</li> <li>・砕石覆砂（1 グループ：360m<sup>3</sup>） [資料 4]（市川市が 7, 942m<sup>3</sup> の覆砂を実施）</li> </ul> </li> <li>3. 漁業者による漁場環境改善対策 [資料 5] <ul style="list-style-type: none"> <li>・船橋港内に水流発生装置 3 台を設置し、基本的性能を確認した。</li> </ul> </li> <li>4. 「東京湾北部浅海漁場再生事業連絡協議会」の運営支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度連絡協議会：平成 30 年 3 月 26 日開催予定（H29 結果、H30 計画（案））</li> </ul> </li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 漁業者と連携した覆砂場所のモニタリングの継続（生物調査、底質調査）及び漁場改善効果の検討</li> <li>2. 漁業者グループによる干潟保全活動の支援（砕石覆砂、海底耕うん、害敵生物の駆除等）</li> <li>3. 漁場環境改善対策の検討</li> <li>4. 「東京湾北部浅海漁場再生事業連絡協議会」の運営支援</li> </ol> |
| ノリ養殖業・貝類漁業対策<br>第 3 次計画 (H26-H28) の節番号：<br>3 節-2 | 漁場特性や環境変化に対応したノリ養殖管理の実践と二枚貝の増産対策の推進       | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノリ芽健全度調査、水質、栄養塩等の情報提供及び現地指導の実施</li> <li>2. 漁業者と連携した貝類資源調査の継続</li> <li>3. 網袋によるアサリ生産技術の普及及び養殖試験の実施</li> <li>4. ハマグリ種苗量産化に向けた育成技術の開発（陸上水槽での着底稚貝飼育密度試験）</li> </ol>  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 養殖管理情報の提供や現地における技術指導を実施 [資料 6]</li> <li>2. 貝類資源調査（漁業者と連携し偶数月に実施） [資料 7]</li> <li>3. 網袋に入れる基質の軽量化及び育成したアサリへの害敵生物の影響確認試験を実施 [資料 8]</li> <li>4. 着底稚貝の飼育密度試験を実施し、1 m<sup>2</sup>当たり約 2 百万個で飼育すると殻長 1 mm まで最も効率的に育成できることがわかった。</li> </ol>   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノリ芽健全度調査、水質、栄養塩等の情報提供及び現地指導の実施</li> <li>2. 漁業者と連携した貝類資源調査の継続</li> <li>3. 網袋によるアサリ生産技術の普及及び養殖試験の実施</li> <li>4. ハマグリ種苗量産化に向けた育成技術の開発（殻長 5 mm までの中間育成技術の開発）</li> </ol>        |
| 貧酸素水塊情報の高度化<br>第 3 次計画 (H26-H28) の節番号：<br>4 節-11 | 高精度な貧酸素水塊情報の提供と浅海域漁場の有効利用の推進              | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 漁業者との共同調査による「貧酸素水塊分布予測システム」の運用</li> <li>2. 干潟域への青潮波及による影響予測の高精度化と漁場改善シミュレーションシステムの開発</li> </ol>  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 漁業者との共同調査を実施し、5 月から 11 月に計 23 回の貧酸素水塊速報を発生 [資料 9]</li> <li>2. シミュレーションシステムによる干潟の青潮波及予測の開発 [資料 10]</li> </ol>   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 漁業者との共同調査による「貧酸素水塊分布予測システム」の運用</li> <li>2. シミュレーション解析による客土等漁場改良の貧酸素水塊の影響軽減効果の検証</li> </ol>   |